

平成19年3月期 中間決算参考資料 (連結)

	前中間期実績 平成18年3月期中間 (H17.4.1~H17.9.30)	当中間期実績 平成19年3月期中間 (H18.4.1~H18.9.30)	前年度実績 平成18年3月期 (H17.4.1~H18.3.31)	通期予想 平成19年3月期 (H18.4.1~H19.3.31)	期首通期予想 平成19年3月期 (H18.4.1~H19.3.31)
売上高	6,671 億円	6,987 億円 (4.7)	14,764 億円	15,000 億円 (1.6)	15,500 億円
国内	2,955 億円	2,864 億円 (3.1)	6,041 億円	5,800 億円 (4.0)	6,400 億円
海外	3,716 億円	4,123 億円 (11.0)	8,722 億円	9,200 億円 (5.5)	9,100 億円
営業利益	174 億円	181 億円 (4.1)	583 億円	500 億円 (14.2)	500 億円
利益率	2.6	2.6	4.0	3.3	3.2
経常利益	135 億円	139 億円 (2.6)	468 億円	420 億円 (10.2)	500 億円
利益率	2.0	2.0	3.2	2.8	3.2
当期純利益	80 億円	116 億円 (45.8)	156 億円	300 億円 (92.2)	300 億円
利益率	1.2	1.7	1.1	2.0	1.9
増減要因 (営業利益)		(増益要因) 為替レート差 84 億円 原価低減 36 億円 (減益要因) 売上構成差等 63 億円 試験研究費の増 35 億円 諸経費等の増 15 億円		(増益要因) 為替レート差 96 億円 原価低減 77 億円 (減益要因) 売上構成差等 208 億円 試験研究費の増 41 億円 諸経費等の増 7 億円	(増益要因) 売上構成差等 107 億円 原価低減 27 億円 (減益要因) 諸経費等の増 96 億円 試験研究費の増 71 億円 為替レート差 50 億円
為替レート	109円 / US \$	115円 / US \$	112円 / US \$	115円 / US \$	110円 / US \$
設備投資	324 億円	209 億円	562 億円	730 億円	930 億円
減価償却費	270 億円	289 億円	575 億円	590 億円	605 億円
試験研究費	216 億円	251 億円	469 億円	510 億円	540 億円
有利子負債残高	3,981 億円	3,671 億円	3,741 億円	3,500 億円	3,700 億円
業績評価		2期ぶりの増収 3期ぶりの当期純利益増益 売上高過去最高		6期連続の増収 3期ぶりの当期純利益増益 売上高過去最高	
国内売上 (内訳)	114 千台	112 千台 (1.7)	230 千台	237 千台 (3.0)	264 千台
登録車	48 千台	40 千台 (18.2)	98 千台	82 千台 (16.3)	97 千台
軽自動車	66 千台	72 千台 (10.4)	132 千台	155 千台 (17.2)	167 千台
海外売上 (内訳)	150 千台	157 千台 (4.2)	341 千台	345 千台 (1.1)	347 千台
北米	88 千台	89 千台 (1.1)	210 千台	207 千台 (1.6)	220 千台
欧州	31 千台	32 千台 (5.4)	65 千台	69 千台 (7.0)	65 千台
その他	31 千台	35 千台 (11.7)	67 千台	69 千台 (3.8)	62 千台
完成車合計	264 千台	269 千台 (1.7)	571 千台	582 千台 (1.8)	611 千台

注1. ()は、対前年同期増減率

注2. 金額：億円(億円未満を四捨五入)、台数：千台(百台以下を四捨五入)、比率：%(小数点第2位を四捨五入)

注3. 連結売上台数は、国内連結対象販売会社の小売台数、海外連結対象販売統括会社の卸売台数、

非連結対象会社に対する富士重工業の出荷台数などの合計値

注4. 為替レートは富士重工業単独売上レート